

08/14・マイナス金利導入半年、物価上昇兆し見えず < 1 >

住宅投資が活発 金融機関には重荷 来月検証で効果見極め

08/15・GDP実質0.2%増(4-6月期、前期比0.048%増)もたつく景気政策頼み < 2 >

住宅(5.0%増)・公共投資(2.3%増)下支え 個人消費0.2%増も設備投資0.4%減

08/16・EU離脱論下火に 英迷走で不利益認識 オーストリアなど世論の支持低下

極右政党が撤回 EU離脱からEU改革へ方針転換も 難民対策は課題

- ・日本輸出円高で14%減(7月)6年9カ月ぶり減少幅 輸入24%減で収支は黒字
- ・オバマ米大統領の核先制不使用検討 安倍首相が反対意向伝達(米紙報道)

08/17・意図せぬ円高99円台 マイナス金利導入半年 遠のく「物価2%」 < 3 >

マイナス金利導入以降円相場上昇14円 円高は輸入物価押し下げ 増えぬ銀行融資

- ・アルゼンチン大統領会見「中南米に統合経済圏を」貿易・投資拡大狙う

08/18・中国重工業リストラ加速 鉄鋼や石炭1社数万人規模計画

過剰能力の削減、国策で 消費冷え込む恐れ 地方政府が能力削減競う

08/19・東南アジア、4.6%成長に回復(5カ国の4-6月、アジア開銀試算) < 4 >

- ・フィリピン7%成長3年ぶり高水準(4-6月)消費が支え 地域間格差の解消課題
- NY原油続伸、一時48ドル台 1ヶ月半ぶり高値 ドバイ原油も続伸

08/20・中国で債務不履行急増 今年すでに3800億円、去年の2倍 < 5 >

景気悪化を嫌い地方政府の意向で不履行後も事業継続する例目立つ ゾンビ企業淘汰進まず

- ・中国、スー・チー氏異例の厚遇 習主席・李首相が会談 周辺外交巻き返し狙う

08/21・日本企業海外現地法人、円高で内部保留最高 1-6月2.5兆円

利益を国内に戻すと円換算で目減りするのを防ぐ狙い

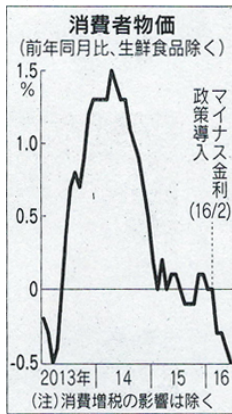
08/22・尖閣警備に600億円 2次補正予算案 大型巡視船3隻新造へ

- ・コンビニ、中国市場争奪 日本勢、店舗数を拡大 現地勢、大都市で寡占

08/24・日中韓外相会談(東京)首脳会談「年内に」開催に協力確認

- ・北朝鮮が潜水艦弾道弾 500キロ飛行 防空識別圏に落下か
- ・自衛隊、新任務を訓練 安保法対応 南スーダンPKO「駆けつけ警護」

< 1 >



< 2 >

4～6月期のGDP増減率の内訳
(カッコ内は1～3月期、前期比%、民間在庫はGDP伸び率にどれだけ影響したかを示す寄与度、▲は減)

	実質	名目
GDP	0.0(0.5)	0.2(0.8)
(年率換算)	0.2(2.0)	0.9(3.1)
個人消費	0.2(0.7)	▲0.1(0.2)
住宅投資	5.0(▲0.1)	4.5(▲1.0)
設備投資	▲0.4(▲0.7)	▲0.6(▲1.3)
民間在庫	▲0.0(▲0.1)	0.0(▲0.0)
政府消費	0.2(0.9)	▲0.1(0.6)
公共投資	2.3(0.1)	2.1(▲0.7)
輸出	▲1.5(0.1)	▲3.5(▲3.4)
輸入	▲0.1(▲0.5)	▲4.5(▲7.9)

< 3 >

マイナス金利導入半年でこうなった

	導入時(導入前日の2月15日)	足元(8月16日)
円相場(1ドル)	113円70銭程度	100円突破
日経平均株価	1万6022円	1万6596円
長期金利 (新発10年物国債利回り)	プラス0.085%	マイナス0.100%
消費者物価指数 (生鮮食品除く、2015年基準)	プラス0.1% (15年12月)	マイナス0.4% (16年6月)
大手銀行の貸し出し	190兆円(1月末)	186兆円(7月末)

(注)日経平均株価、長期金利は東京市場終値

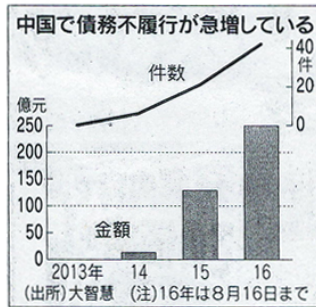
< 4 >

東南アジアの成長率

	1～3月	4～6月
インドネシア	4.9%	▲ 5.2%
タイ	3.2	▲ 3.5
マレーシア	4.2	▲ 4
フィリピン	6.8	▲ 7
シンガポール	2.1	→ 2.1
5カ国の加重平均	4.4	▲ 4.6

(注)加重平均はアジア開発銀行が試算

< 5 >



< 6 >

